

決済動向

— 平成10年11月 —

平成11年1月11日

信用機構室

1. 日本銀行における決済関連計数

11月の日銀当座預金決済（1営業日平均）は、件数ベースでは2.2万件（前年比-0.3%）、金額ベースでは167.2兆円（前年比-6.6%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は151.2兆円（前年比-7.3%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は7.6兆円（前年比-16.5%）となった。

11月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（1営業日平均）は、件数ベースで5.3千件（前年比-4.9%）、金額ベースで18.7兆円（前年比+3.8%）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（1営業日平均）は、件数ベースで3.0千件（前年比-13.5%）、金額ベースで15.7兆円（前年比-11.6%）となった。

11月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで56.5万件（前年比+13.2%）、金額ベースで6.3兆円（前年比+8.8%）となった。

11月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高6.2兆円（前年比-0.8%）、支払高6.6兆円（前年比-28.2%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、11月の手形交換高（東京手形交換所、1営業日平均）は、枚数ベースでは40.5万枚

（前年比+9.9%）、金額ベースでは3.8兆円（前年比-14.3%）となった。

11月の全銀システム取扱高（1営業日平均）は、件数ベースでは471.9万件（前年比+6.3%）、金額ベースでは9.3兆円（前年比+0.2%）となった。

11月の外為円決済交換高（1営業日平均）は、件数ベースでは4.6万件（前年比-6.2%）、金額ベースでは42.0兆円（前年比-13.3%）となった。

3. その他

11月の東京金融先物市場の取引数量（ユーロ円3ヵ月金利先物、1営業日平均）は4.7万契約（前年比-63.0%）、月末の建玉数量は170.8万契約（前年比-13.7%）となった。

11月のSWIFT総送信件数（本邦分、月中合計）は、255.2万件（前年比+2.1%）となった。